

クラウドサービス利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社ハイパーブレイン（以下「当社」といいます。）が、当社が提供するクラウドサービス d+tas、EQ.bot 及び SmileHub（以下「本サービス」といいます。）の利用条件および利用いただく際に遵守すべき事項を定めるものです。

第1条（適用）

1. 当社と本サービスの利用契約を締結する法人または団体（以下「利用者」といいます。）は、本規約の内容を理解したうえで、本サービスの利用を申し込むことを確認します。
2. 当社は本サービスに関して、本規約のほかに、利用者に説明、案内、利用にあたってのルール等、各種の定め（以下「個別規約」といいます。）を通知することがあります。これら個別規約はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規約の規定と矛盾する場合には、個別規約において特段の定めなき限り、個別規約の規定が優先されるものとします。

第2条（利用者データのクラウドサーバの利用に関する合意）

1. 当社は、本サービスの提供するために、本サービスの全部または一部の前提となる当社以外の第三者の他社サービス（Amazon 社、Microsoft 社などのクラウドプラットフォームサービス事業者、以下「クラウドサービス事業者」といいます。）が管理するクラウドサーバ上で、本サービスの利用者データの処理および保存を行います。本サービスの利用者は、クラウドサービス事業者のクラウドサーバでの利用者データの処理および保存について、同意するものとします。
2. 当社は、前項に定める利用者データの処理および保存を行う本サービス提供のソフトウェアサービスなどについて、別途当社が定める Service Level Agreement（以下「SLA」といいます。）に基づき、サービスの安定的な提供に努めます。
3. 本サービスにおいて、当社が提供するソフトウェアサービスなどを通じて、クラウドサービス事業者のクラウドサーバに入力、保存された利用者データは、利用者がクラウドサービス事業者に直接提供する情報であり、当社には一切の管理責任を負うものではないことを確認します。
4. 本サービスの利用者は、利用契約の成立に先立ち、本サービス利用の前提となるクラウドサービス事業者が定める、当該クラウドプラットフォームサービス利用に関する規約に従って、本サービスを利用するものとします。

第3条（利用契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する利用者は、当社の定める利用申込書に必要事項を記載の上、当社にこれを提出し、当社がこれを承諾することで成立するものとします。
2. 前項に定める利用申込について、本サービスの利用者は正確な情報を当社に届け出るものとして、当該利用者が以下のいずれかに該当することを当社が確認した場合、当社はその利用申込を承諾しない場合があり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1) 利用申込書に虚偽の記載またはそのおそれがある場合
 - (2) 過去に本サービスについて契約・本規約に違反した事実またはそのおそれがある場合
 - (3) 利用希望者またはその関係者が反社会的勢力に属するおそれがあると判断した場合
 - (4) その他、当社が適当でないと判断した場合
3. 住所変更など、利用申込書の記載事項に変更が生じた場合、利用者は直ちにこれを当社に届け出るものとします。利用者がかかる届出を怠った場合、当社は当該利用者に対し、本サービスの提供を停止することがあります。

第4条（利用規約の変更）

1. 当社は必要と判断した場合、利用者に承諾を得ることなく、本規約を随時改定できるものとし、利用者はこれを異議なく承諾するものとします。
2. 当社は、本規約を改定するときは、その内容について当社所定の方法により、利用者に通知します。
3. 本規約の変更後に本サービスの利用を開始した利用者は、変更後の規約に同意したものとみなします。

第5条（サービス内容の変更）

1. 当社は、本サービスの全部または一部に対して、商業的および合理的な内容に変更することができるものとします。
2. 第1項に基づき、当社が本サービスに重大な変更を行う場合は、緊急の場合を除き、当社は利用者に事前に通知するものとします。
3. 本サービスの変更に基づき、利用者に生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 当社は、利用者に事前に通知することなく、本サービスの内容の全部または一部を変更または追加することができます。ただし、当該変更または追加によって、変更または追加前の本サービスのすべての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。

第6条（本サービスの利用および資格情報の管理）

1. 当社は、本サービスの利用申込を承認した場合に限り、利用者に対して、本サービスの管理者の ID およびパスワード（以下「資格情報」といいます。）を付与するものとします。
2. 利用者は、管理者の資格情報を用いて、本サービスを利用するユーザー（以下「ユーザー」といいます。）の資格情報を管理することができるものとします。
3. 利用者は、自己の責任において、付与された管理者ならびにユーザーの資格情報を適切に管理するものとします。
4. 利用者は、いかなる場合においても、管理者ならびにユーザーの資格情報を第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することを禁止されています。利用者の管理者ならびにユーザーの資格情報により認証・承認された本サービスの利用は、当社は資格情報を登録している利用者自身による利用とみなします。
5. 利用者は、管理者ならびにユーザーに対し、本規約において自己に課されている義務と同等の義務を課し、これを遵守させるものとします。管理者ならびにユーザーによる当該義務の違反に関し、当該利用者と連帯して責任を負うものとします。万一、管理者ならびにユーザーが当該義務に違反した場合、利用者は、自己の費用と責任において当社の指示に従い、当該管理者ならびにユーザーによる本サービスの利用を中止させ、かつ、再発防止に必要な措置を取るものとします。
6. 利用者の付与された管理者ならびにユーザーの資格情報が第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第7条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を禁止しております。

- (1) 本規約、法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 犯罪行為に関連する行為
- (3) 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- (4) 当社、ほかの利用者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (5) 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
- (6) 当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (7) 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
- (8) 他の利用者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- (9) 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- (10) 本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える

行為

- (11) 他の利用者に成りすます行為
- (12) 当社が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- (13) その他、当社が不適切と判断する行為

第 8 条（利用開始および提供期間）

1. 本サービスの利用開始にあたり、当社は利用者から提出された利用申込書に基づいて初期設定を行います。別段の合意がある場合を除き、利用者は、当社に対して、所定の初期設定費用を支払うものとします。
2. 本サービスの最低提供期間は、サービス開始日から 3 ヶ月間とします。ただし、提供期間満了の 30 日前までに利用者からの契約を更新しない旨の通知がない場合、本規約は同じ条件で自動的に更新されます。
3. 別段の合意がある場合を除き、利用者は、本サービス提供期間中の中途解約はできないものとします。

第 9 条（トライアル期間）

1. 第 8 条に関わらず、当社は、利用者の求めに応じて、本サービスの無償提供期間（以下「トライアル期間」といいます。）を設けることができます。
2. 本サービスのトライアル期間中は、本サービス契約時に提供される技術的なサポートを利用できないものとします。
3. トライアル期間中に、利用者が本サービスの利用契約を締結されない場合、トライアル期間終了の翌日から、利用者の本サービスの利用を停止します。
4. 利用者がトライアル期間を満了若しくは解約した場合、別段の合意がある場合を除き、再度トライアル契約の申込みを行うことはできません。
5. トライアル期間終了後、利用者の入力データについては、当社は返却義務を一切負わず、廃棄義務のみを負うものとします。

第 10 条（利用料金および支払方法）

1. 本サービスの初期設定費用および利用料金については、当社が発行する請求書に記載された、お支払い期限日までに支払うものとします。
2. 利用者が利用料金の支払を遅滞した場合は、利用者は年 14.6%の割合（年 365 日の日割計算）による遅延損害金を支払うものとします。
3. 本サービスの支払方法は、別途、当社と利用者の合意により定めるものとします。
4. 当社は、本サービス契約期間満了の 30 日前までに利用者へ書面（電子メールを含む）で通知することにより、次回更新時のサービス利用料金を改定できるものとします。
5. 当社は、いかなる事由があっても、受領した料金は返還しません。

第 11 条（本サービスの提供の停止または終了）

1. 当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前の通知なく、本サービスの全部または一部の提供を停止または終了することができるものとします。
 - (1) 地震、落雷、火災、停電もしくは天災などの非常事態またはコンピューター、通信回線等の事故による停止により、本サービスの提供が困難となった場合
 - (2) 本サービスにかかるシステムの保守点検または更新を行うと当社が判断した場合
 - (3) 本サービスの全部または一部の前提となる他社サービス（クラウドサービス事業者、および本サービスが接続する他社製のサービス事業者）の提供が停止または終了した場合
 - (4) 許可のない第三者による本サービスのアクセスが判明した場合
 - (5) その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合
2. 当社は、本サービスの提供の停止または中断により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第 12 条（本サービスの保証の否認および免責事項）

1. 当社は、本サービスに事実上または法律上の契約不適合（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みますが、これらに限られません）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。
2. 当社は、本サービスに起因した利用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社と利用者との間の契約（本規約を含みます）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
3. 第 2 項に関わる場合であっても、当社は、当社の過失（重過失を除きます）による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち、特別な事情から生じた損害（当社または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます）について一切の責任を負いません。また、当社の過失（重過失を除きます）による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害の賠償は、利用者から当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。
4. 当社は、本サービスに関して、利用者与其他の利用者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わないものとします。

第 13 条（本サービスの利用解除）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合に、利用者に対して事前の通知なく本規約を解除して、利用者に対して本サービスの利用を停止または終了できるものとします。また、利用者は当社に生じた損害および費用を賠償する義務を負うものと

ます。この場合、利用者の金銭債務がある場合は、直ちにその期限の利益を失います。

- (1) 本規約もしくは個別規約に違反した場合
 - (2) 利用者の所在地が不明で、通常の方法で連絡が取れなくなった場合
 - (3) 監督官庁により事業停止処分、または事業免許もしくは事業登録の取消処分を受けたとき
 - (4) 手形または小切手が不渡りとなったとき、その他支払停止または支払不能状態に至ったとき
 - (5) 利用料金の支払債務の不履行があった場合、またはこれに類する信用不安の状況に陥った場合
 - (6) 利用者が破産、特別清算、民事再生、または会社更生の申し立てを受け、または自ら申し立てを行った場合
 - (7) 利用者が差押え、仮差押え、仮処分、または競売の申し立てを受けた場合
 - (8) 利用者に支配権の変更（買収、合併、身売り、その他企業取引）が発生した場合
 - (9) その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 14 条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、当社に対し、次の各号の事項を確約するものとします。
 - (1) 利用者およびユーザーが暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずるものまたはその構成員（以下、「反社会的勢力」とします。）ではないこと。
 - (2) 利用者自らの役員（取締役、執行役、業務を執行する社員、またはこれらに準ずる者）が反社会的勢力ではないこと。
 - (3) 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本規約を締結するものではないこと。
 - (4) 上記各項に該当する者と社会的に非難されるべき関係を持っておらず、また、今後も関係を持たないこと。
2. 当社は、利用者が前項の確約に反した場合には、利用者に対して事前の通知なく、本規約を解除して、利用者に対して本サービスの利用を停止または終了できるものとします。また、利用者は当社に生じた損害および費用を賠償する義務を負うものとします。
3. 前項により本規約が解除された場合には、解除された利用者は、解除により生じる損害について、解除権を行使した当社に対して一切の損害賠償請求を行わないものとします。

第 15 条（個人情報および機密情報の取扱い）

1. 当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社「個人情報保

護方針」に従い、適切に取り扱うものとします。

2. 当社は、本サービスの利用によって利用者が入力する機密情報は、善良なる管理者の注意をもって保護し、書面での機密保持に合意した従業員以外の第三者（弁護士、税理士、公認会計士その他の専門的アドバイザーは除く）に対してこれを開示せず、本サービスの利用または提供の目的以外にこれを利用しないものとします。
3. 本サービスにおいて、当社が提供するプログラムなどを通じて、プラットフォームサービス事業者が管理するクラウドサーバ上に入力、保存された個人情報または機密情報は、クラウド運営会社に利用者が直接提供する機密情報または個人情報であり、当社には管理責任がないことを、当社および利用者ともに確認いたします。
4. 第 1 項ならびに第 2 項に関わる場合であっても、本サービスの前提となる他社サービス（クラウドサービス事業者、および本サービスが接続する他社製のサービス事業者）に起因する情報漏洩などの事故に関しては、当社は一切責任を負わないものとします。
5. 第 1 項ならびに第 2 項に関わる場合であっても、法令に基づき行政機関から開示依頼があった場合は、当社は利用者に対して、可能な限り事前に通知した上で、法令に基づき相手方の機密情報および個人情報を行政機関等へ開示できるものとしたします。
6. 本サービスの提供期間が終了した場合、または、相手方から要請があった場合、当社は利用者の要求に従い、速やかに機密情報および個人情報を返却または廃棄するものとします。ただし、その他の入力データについては、当社は返却義務を負わず、廃棄義務のみを負うものとします。

第 16 条（通知または連絡）

1. 利用者と当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。
2. 当社は、利用者から当社が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、登録されている連絡先を有効なものとみなして、通知または連絡を行い、発信時に利用者へ到達したものとみなします。

第 17 条（権利義務の譲渡の禁止）

利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供してはならないものとします。

第 18 条（権利の帰属）

1. 利用者は、利用者が本サービスの利用を通じて当社に提供する全ての著作物（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含みます。）について、目的を問わず、無償かつ無制限に利用できる権利を当社に対して許諾することについて同意します。
2. 利用者は、方法または形態の如何を問わず、本サービスにおいて当社から提供される

全ての情報及びコンテンツ（以下総称して「当社コンテンツ」といいます。）を著作権法に定める、私的使用の範囲を超えて複製、送信、譲渡、貸与、翻訳、翻案、無断で使用（ダウンロード、コピー&ペーストを含む）その他の利用をすることはできません。

3. 当社コンテンツに関する著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他一切の知的財産権及びこれらの権利の登録を受ける権利（以下総称して「知的財産権」といいます。）は、当社または当社がライセンスを受けているライセンサーに帰属し、利用者には帰属しません。
4. 本サービスを利用する際に登録する情報の管理および保護については、利用者自身の責任で行うものとします。利用者が登録する情報には、機密情報や個人情報が含まれる場合がありますが、これらの情報に関する一切の責任は利用者自身にあるものとし、当社は、利用者が登録または管理した情報に関連する損害および問題について責任を負いません。
5. 利用者が本条の規定に違反して問題が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において当該問題を解決するとともに、当社に何らの不利益、負担または損害を与えないよう適切な措置を講じなければなりません。
6. 利用者は、著作物となりうる掲載内容の一部について、当社並びに当社より正当に権利を取得した第三者及び当該第三者から権利を承継した者に対し、著作権者人格権（公表権、氏名表示権及び同一性保持権を含みます。）を行使しません。

第 19 条（第三者への委託）

当社は、本サービスに関する業務の全部または一部を第三者に委託することができます。

第 20 条（第三者サービスの利用）

1. 本サービスを利用するにあたり、利用者が第三者の提供するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）を利用する場合、本規約に加えて、当該第三者サービスの利用規約、その他規約等を遵守するものとします。
2. 当社は、利用者が本サービスを利用するにあたり、第三者サービスを利用したことにより生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。

第 21 条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項またはその一部が無効または執行不能と判断された場合であっても、当該判断は他の部分に影響を及ぼさず、本規約の残りの部分は、引き続き有効かつ執行力を有します。当社及び利用者は、当該無効若しくは執行不能とされた条項または部分の趣旨に従い、これと同等の効果を確保できるように努めるとともに修正された本規約に拘束されることに同意します。

2. 本規約のいずれかの条項またはその一部が、ある利用者との関係で無効または執行不能と判断された場合であっても、他の利用者との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

第 22 条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本国法が適用されます。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本社所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。

第 23 条（デモ版の提供）

1. 本サービスの利用検討などの目的のため、利用者の希望に基づき、当社が本サービスのデモ版を提供する場合があります。
2. デモ版の利用者は、不正競争防止の観点から、別途当社が定める秘密保持契約を締結し、これを遵守しなければならないものとします。
3. デモ版では、当社が別途定める SLA に準じた本サービスの提供、および本サービス契約時に提供される技術的なサポートを利用できないものとします。
4. デモ版の利用期間は、利用者と協議の上、決定いたします。
5. デモ版の利用期間中に、利用者からデモ版の利用停止の申し出があった場合、連絡日の 3 営業日後から、利用者の本サービスの利用を停止します。
6. デモ版の利用期間を満了した場合、別段の合意がある場合を除き、デモ版の提供継続を利用者と協議した上で、決定します。
7. デモ版の利用終了後、利用者の入力データについては、当社は返却義務を一切負わず、廃棄義務のみを負うものとします。

以上

附則 この本規約は令和 3 年 5 月 1 日から実施されます。

制定 令和 3 年 4 月 1 日

改定 令和 3 年 5 月 14 日

改定 令和 3 年 8 月 23 日

改訂 令和 6 年 3 月 31 日